



SCOOTER CHILD STEP
Scooter Step for Tandem Riding with Child.

Let's ride safety
ゆっくり楽しく安全運転

チャイルドステップSC-2取扱説明書



ご使用前に、本取扱い説明書を良くお読み頂き、正しくご使用下さい。
誤った方法で使用された場合には、製品の性能が著しく低下するなどの原因で、思わぬ大ケガや死亡事故に繋がる可能性があります。

本書は製品保証書も兼ねておりますので大切に保管するようにお願い致します。

日本国内専用製品

本製品は日本国外での使用ができませんのでご注意ください

原付二種以上のスクーター専用
子供専用=使用制限体重35kg

■本製品は、後部座席のお子様の上体安定を補助することを目的とした製品であり、転倒時や衝突時等の安全を確保する装置ではありません。本製品使用時に於ける交通事故等の賠償責任等は負いかねます。

■本製品は国産車・輸入車を問わず、ほとんど全ての市販スクーター車両に装着が可能となるよう設計されておりますが、お買い上げの際にはご使用になる車両に正しく装着できるかどうかを必ずご確認ください。

■本製品は一般的な形状のスクーターを基に設計されています。後輪部がカバーされていない形状の車両には装着できません。



4 582387 001123

タンデムライダーズ
スクーター専用チャイルドステップ
チャイルドステップ SC-2
CS-SCT-7800

www.tandemriders.com
MADE IN JAPAN



チャイルドステップSC-2使用上の注意

安全にお使い頂くために、ご使用前に必ずお読み下さい!!

■はじめに■

■本製品は、市販スクーター後部座席のお子様の上体安定を補助することを目的とした製品であり、**転倒時や衝突時等の安全を確保する装置ではありません**。当製品使用時に於ける交通事故等の賠償責任等は負いかねますので予めご了承ください。

■本製品の設計上または製造上の欠陥に起因しない事故等の賠償責任等は一切負いかねます。本取扱説明書をよくお読みになり、使用方法や注意事項等を守り、安全運転の上ご使用される方の自己責任にてお使い下さい。

■本製品の**使用制限体重は35kg以下**となっており、制限体重を超えるお子様のご使用はできません。

■本製品は国産車・輸入車を問わず、殆ど全ての市販スクーター車両に装着が可能となるよう設計されておりますが、ご使用の際にはお使いになる車両に正しく装着できるかを必ずご確認ください。

■本製品は市販のスクーター車両以外には使用できません。**二人乗り登録済の原付二種以上の市販スクーター車両のみ**でご使用下さい。但し、本製品は一般的な形状のスクーターを基に設計されているため、**市販のスクーター車両であっても、後輪部分がカバーされていない形状の車両や、シート側端部に本製品の固定用フックが使用できない場合には装着できません**のでご注意ください。

■使用上の注意■

▲警告 使用制限体重を超える方の使用はできません。

使用体重制限を超えて使用した場合、想定荷重以上の負荷による製品破損や、固定用部品の脱落を招く恐れがあり、スクーター後部座席からの脱落等による同乗者の死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

▲警告 本製品をご使用になる前に、縫製部分の破損やほつれ、ベルトの劣化(ベルト表面の毛羽立ち)や破損、ほつれ等が無いが、必ずご確認ください。

破損や劣化、ほつれ等を見つけた場合は直ちに本製品のご使用をお止め下さい。破損や劣化、ほつれ等がある状態で使用を続けた場合、本製品が破損しスクーター後部座席からの脱落等による同乗者の死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

▲警告 本製品の装着方法を正しく守ってご使用下さい。

本製品の適切な装着ができないまま使用した場合、スクーター後部座席からの脱落等による同乗者の死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

▲警告 事故等で強い衝撃を受けた本製品の再使用はできません。

製品の強度低下による破損を招き、スクーター後部座席からの脱落等による同乗者の死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

▲警告 本製品を「スクーター車両の補助ステップ装置としての目的」以外で使用しないで下さい。

本製品は「市販のスクーター車両の補助ステップ装置としての目的」以外には使用できません。自転車での使用や、後輪部がカバーされたスクーター車両以外のオートバイでの使用は、車輪に足を巻き込まれる等、大変危険ですので絶対にお止め下さい。また、補助ステップ装置以外の目的での使用もできません。

▲注意 本製品を高温な場所に触れさせないで下さい。

本製品の部品(ベルト、布地、縫糸)は化学繊維で作られているため、高温な場所に触れると溶けて変形または破損する恐れがあります。特に、エンジン部やマフラー部に本製品を絶対に触れさせないで下さい。

▲注意 本製品を直射日光の当たる場所で保管しないで下さい。

本製品のベルト、布地はナイロン樹脂で作られています。ナイロン樹脂は、紫外線が長期間当たり続けると少しずつ劣化をおこし、強度が低下する場合があります。

▲注意 本製品を水に濡れた状態のまま放置しないで下さい。

本製品は金属部品を使用しているため、水に濡れた状態のまま放置した場合、サビによる腐食によって強度が低下する場合があります。

▲注意 洗濯機や乾燥機の使用はできません。

本製品は金属部品を使用しているため、洗濯機や乾燥機の使用はできません。製品が汚れてしまった場合は、薄めた中性洗剤で手洗いにて汚れを落とすようにして下さい。

▲注意 本製品装着中はスクーターのシートや周辺部品の破損にご注意下さい。

本製品は、スクーターのシートに金属パーツの付属したベルト強くを引き絞るように装着する製品です。本製品の金属パーツがスクーターのシートに強く押し付けられる事によって、スクーターシートの表皮や周辺部品に傷が入ったり破損や変形を招く場合がありますので、製品装着の際には十分にご注意下さい。

▲注意 本製品装着作業中の車両転倒にご注意下さい。

本製品は、スクーターのシートに金属パーツの付属したベルト強くを引き絞るように装着する製品です。本製品のベルトを強く引き絞る際に、車両の転倒を招く可能性があります。周囲の安全を十分に確認した上で、車両転倒に十分注意しながら製品の装着作業を行うようにして下さい。

▲注意 本製品の使用耐久期間は3年を目安としています。

ベルト部品のほつれや紫外線劣化、縫製部分のほつれや摩耗、金属部品の腐食や疲労等によって、製品強度は少しずつ低下していきます。使用頻度が高い場合や、車両に装着したままで屋外放置をしている場合の使用耐久期間は更に短くなる場合があります。特に、ベルト表面が毛羽立ち始めた際は製品寿命です。直ちに使用をお止め下さい。

製品に関するお問い合わせ先

株式会社ペアライドプランニング&デザイン「タンデムライダーズ事業部」

〒202-0011 東京都西東京市泉町4-7-11 TEL 042-425-8455 FAX 042-423-5755

e-mail support@tandem-riders.com ホームページ URL www.tandem-riders.com

保証書

本書は、下記の保証規定記載内容により、製品の無料修理または交換をお約束するものです。

製品名: チャイルドステップ SC-2	保証期間: 製品お買い上げ日より1年間
お買い上げ日: 年 月 日	お買い上げ店舗名:
お客様氏名:	お客様お電話番号:
お客様ご住所: 〒	

保証規定

- 取扱い説明書および使用上の注意に従った正常な使用状態で破損した場合は、お買い上げ後1年間無料で製品の修理または交換を致します。
- 修理の必要が生じた場合は、弊社までご連絡の上、製品に本書とお買い上げ時のレシートを添え宅配便等にてご送付下さい。(インターネットショップ等でお買い上げの場合は、注文確定のメールの写し等をご用意下さい)
- 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - お客様の故意または不注意による破損の場合。
 - 事故等による破損の場合や、使用中に生じたキズ等の外観上の変化の場合。
 - 火災・地震・水害等の災害による故障及び、盗難・紛失等の場合。
 - その他、製品の取扱い説明書および使用上の注意に従って使用されない場合や、不適切な使用、非正規な修理や改造による破損の場合。
 - 本書の提示が無い場合及び、本書の必要事項の記入が無い場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。また本書の再発行は致しませんので大切に保管して下さい。

※製品の修理または交換が必要になった場合、保証書は切り取らずに取扱説明書のままご送付下さい。



「居眠り」「脱落」「立ちゴケ」 特許取得済 国際特許出願済
親子タンデム走行時の安心感をバックアップ

安心のタンデムベルト

全国の主要バイク用品店にて好評発売中!!



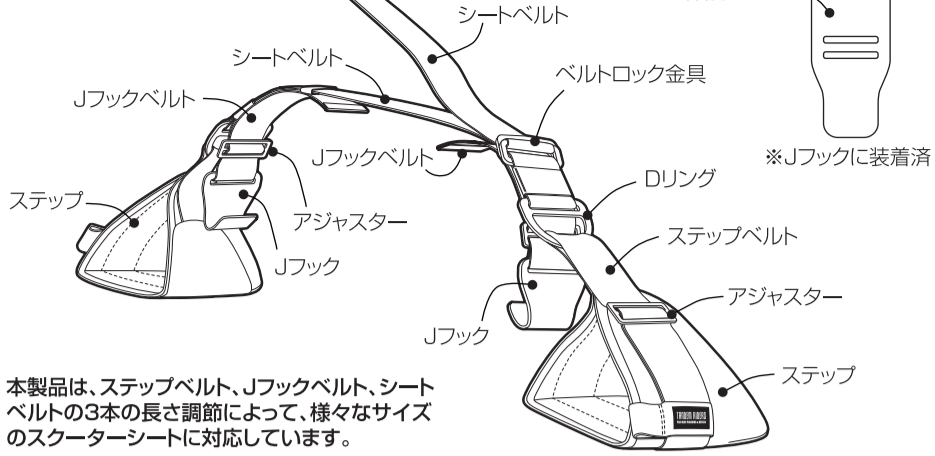
TANDEM TOURING BELT
Safety Touring Belt for Tandem Riders.
大切な我が子のためにできる事

圧倒的な安心感
かんたん確実装着
あらゆるバイクに対応

チャイルドステップと併用で
安心感200%

タンデムツーリングベルトTB (専用クリップ標準装備)

製品各部の名称



装着前に必ずお読み下さい

本製品の装着に関する注意点

- 本製品は、スクーターシートに「金属パーツが付属したベルト」を強く引き絞るように装着する製品です。
- 本製品の金属パーツがスクーターのシートに強く押し付けられる事によって、スクーターシートの表皮に傷が入ったり、破損や変形を招く場合があります。また、付属の金属パーツがスクーターのボディに傷をつけたり破損や変形を招く場合があります。
- 本製品のJフック周りには付属のシート保護パッドが標準装備されておりますが、その他の部位には保護パッドの設定をしておりません。
- 本製品付属のシート保護パッドは、スクーターのシートやボディへの傷や破損、変形等を100%防ぐものではありません。ご心配の方は、追加のシート保護パッド等を別途ご用意頂き、本製品とスクーターシートの間に緩衝材として挟み込む等の対策をお願い致します。
- 経年変化等によって表皮の強度が低下したスクーターシートの場合、本製品のベルトで引き絞られた際にシートの縫製部や接合部等が締め付けの圧力で破損する事がありますので十分にお気をつけ下さい。
- 本製品装着時に於けるスクーターのシートやボディ等の破損に関しましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

「本製品の装着方法」

1 ステップポイントの設定 「シートの縁に装着するJフックの位置を決める」

- (1) ライダーと子供の両名でスクーターシートにまたがり、最も安全で安定する子供の着座位置を決めて下さい。
- (2) 子供の着座位置が決定した状態で、適正なステップポイント（土踏まずを置く位置）を設定します。
※ ステップポイントは、子供の膝が十分に曲がっていて、足をしっかりと踏み込んで上体を安定させられる位置を目安とします。（殆どの場合、真横から見てライダーの尻下位置となります）※ 子供側の尻下ではありません
- (3) 設定したステップポイントの真上にあたるスクーターシートの縁が、Jフックの適正装着位置となります。

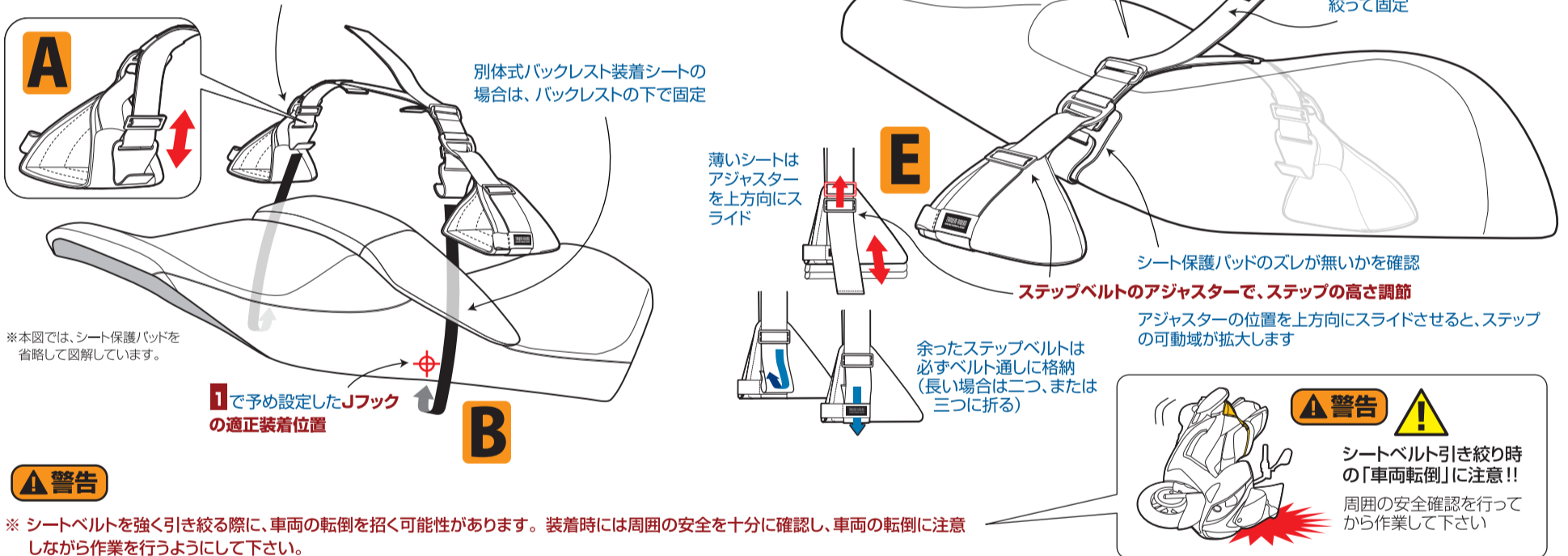


2 装着固定 「Jフックをセットしベルトロック金具でシートベルトを引き絞る固定」

- (1) 下図Aのように、左右のJフックベルトの長さをスクーターシートの厚みに合わせて調整して下さい。（厚みのあるシートは長く、薄いシートは短く設定します） 下記B装着最終確認の図Fも参照下さい。
- (2) 左右のJフックを予め設定した適正装着位置（図B参照）にセットします。（シートを跳ね上げたり、ライダー側のバックレストを外してから作業を行う車両もあります） Jフックのセット時には、付属のシート保護パッドをシートとの間に挟み込んで下さい。
※ Jフックベルト用のアジャスターを保護パッドの範囲に収まるように移動させると、シートの破損防止に効果的です。
- (3) 左足側のシートベルトを右足側のベルトロック金具に右図Cのように通して、車両の左側から力強く引き絞って（図D）下さい。
※ 完全に引き絞る前に、左右のJフックの位置が適正装着位置にあるかどうか、そして、シート保護パッドのスレがないかどうかを十分に確認して下さい。
- (4) 左右のステップベルトをアジャスターを使って右図Eのように調節して下さい（左右均等の長さになるように注意）。



スクーターシートの厚みに合わせてJフックベルトの長さを調整（厚みのあるシートは長く、薄いシートは短く設定）



3 装着最終確認

▲警告 シートベルトの締め込みが十分でない場合や、ベルトロック金具の位置が適切でない場合、Jフックがシートから脱落する可能性が大変危険です。

- ライダーと子供が乗車した状態で、子供が「ステップに入れた足を力強く踏み込んだ際」のJフックの締め具合を確認して下さい。
※ Jフックが大きく動きシートから脱落しそうな場合は、シートベルトの更なる締め込みが必要です。



- ベルトロック金具が右図Fのようにスクーターシートの角になっている場合、シートベルトが弛む可能性があります。
※ ステップを力強く踏み込んだ際にシートベルトが弛んでしまう場合は、「Jフックベルトの長さを調整し」ベルトロック金具の位置を変えスクーターシートの角を避け、シート側面もしくは上面に装着するようにして下さい。



ご使用になる前に必ずお読み下さい

本製品を使用する上での注意点

- 本製品を乗り降りする際の足掛けとして使用しないで下さい。本製品は、乗車後の補助ステップとして設計されています。乗降時の足掛けとして使用するには大変不安定ですので絶対にお止め下さい。
- 本製品を使用している時には、絶対に子供を立ち上がらせないようにして下さい。大変不安定で危険です。
- 多くのスクーターでは、後部座席乗員の足が車両の最外側となります。スクーターの二人乗り走行時には、無理なすり抜け運転等はせず、側方の車間距離を十分に確保するようにして下さい。
- 本取り扱い説明書をよくお読みになり、交通法規を守り、安全運転の上でご使用下さい。

▲警告

転落による死亡や大ケガに繋がる可能性があります。

▲警告

側方車間距離に注意

